

令和4年10月21日

交通事故概況

令和4年9月中計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

北海道の交通事故概況（9月中計上数（確定数））

1 令和4年9月中の交通事故発生状況

区分\内容	9月中		9月末	
	発生数	前年比	発生数	前年比
発生件数（件）	720	61	6,093	128
死者数（人）	16	11	83	0
傷者数（人）	824	49	7,084	157

[過去10年、9月中及び年間死者の推移]

区分\年別	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	過去平均		R4年
											10か年	5か年	
9月中死者	12	23	24	17	15	17	12	19	19	5	16	14	16
9月末死者	133	124	128	132	103	106	104	104	104	83	112	100	83
年間死者	200	184	169	177	158	148	141	152	144	120	159	141	—

都道府県別（9月中）

順位	1	2	3	4		
都道府県名	北海道	静岡	埼玉	東京	千葉	茨城
死者数	16	14	11	10		

都道府県別（9月末）

順位	1	2	3	4	5	6
都道府県名	大阪	愛知	兵庫	東京	千葉	北海道
死者数	104	94	91	90	86	83

2 交通死亡事故の発生状況

(1) 9月中の死亡事故(死者16人)

- 事故類型別：車両単独が8人(50.0%)、人対車両が5人(31.3%)
- 道路別：市町村道が7人(43.8%)、国道が6人(37.5%)
- 地形・道路形状別：市街地交差点が7人(43.8%)、非市街地のカーブが5人(31.3%)
- 発生時間別：10～12時が3人(18.8%)、0～2時、6～8時、16～18時、18～20時が各々2人(12.5%)
- 第一当事者年齢別：50歳代運転者が5人(31.3%)、60～64歳運転者、高齢運転者による死者が各々3人(18.8%)
- 第一当事者違反別：前方不注意が6人(37.5%)、歩行者妨害、安全速度が各々2人(12.5%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が8人(50.0%)、50歳代、60～64歳の死者が各々3人(18.8%)

(2) 9月末の死亡事故(死者83人)

- 事故類型別：
 - ・ 車両単独が31人37.3%（うち最高速度、前方不注意が各々8人25.8%）
 - ・ 人対車両が22人26.5%（うち前方不注意が9人40.9%、歩行者妨害、安全運転その他が各々5人22.7%）
- 道路別：
 - ・ 国道が30人36.1%（うち正面衝突10人33.3%、車両単独が9人30.0%）
 - ・ 道道が23人27.7%（うち車両単独が10人43.5%、人対車両が6人26.1%）
 - ・ 市町村道が22人26.5%（うち人対車両が9人40.9%、車両単独が8人36.4%）
- 地形・道路形状別：
 - ・ 市街地交差点が24人28.9%（うち人対車両が9人37.5%、自転車対車が6人25.0%）
 - ・ 非市街地直線が18人21.7%（うち車両単独が9人50.0%、正面衝突が6人33.3%）
- 発生時間別：
 - ・ 10～12時が13人15.7%（うち正面衝突が5人38.5%、人対車両、車両単独が各々4人30.8%）
 - ・ 14～16時が13人15.7%（うち車両単独が7人53.8%）
 - ・ 8～10時が10人12.0%（うち車両単独が4人40.0%）
- 第一当事者年齢別：
 - ・ 高齢運転者による死者が31人37.3%（うち車両単独が9人29.0%、人対車両、正面衝突が各々7人22.6%）
 - ・ 40歳代運転者による死者が13人15.7%（うち車両単独が5人38.5%、人対車両、出会い頭が各々3人23.1%）
 - ・ 50歳代運転者による死者が12人14.5%（うち車両単独が6人50.0%、人対車両が5人41.7%）
- 第一当事者違反別：
 - ・ 前方不注意が25人30.1%（うち人対車両が9人36.0%、車両単独が8人32.0%）
 - ・ 最高速度が10人12.0%（うち車両単独が8人80.0%）
 - ・ 操作不適が10人12.0%（うち車両単独が6人60.0%、正面衝突が4人40.0%）
- 死者年齢別：
 - ・ 高齢者の死者が46人55.4%（うち人対車両が17人37.0%、車両単独が14人30.4%）
 - ・ 40歳代の死者が13人15.7%（うち車両単独が6人46.2%）
- シートベルト着用者：
 - ・ 自動車乗車中の死者34人中、シートベルト非着用者は11人(32.4%)であり、このうち9人はシートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

(3) 方面別発生状況

9月中の死者数は札幌方面が5人(31.3%)、旭川方面、釧路方面が4人(25.0%)、函館方面が2人(12.5%)、北見方面が1人(6.3%)となっている。

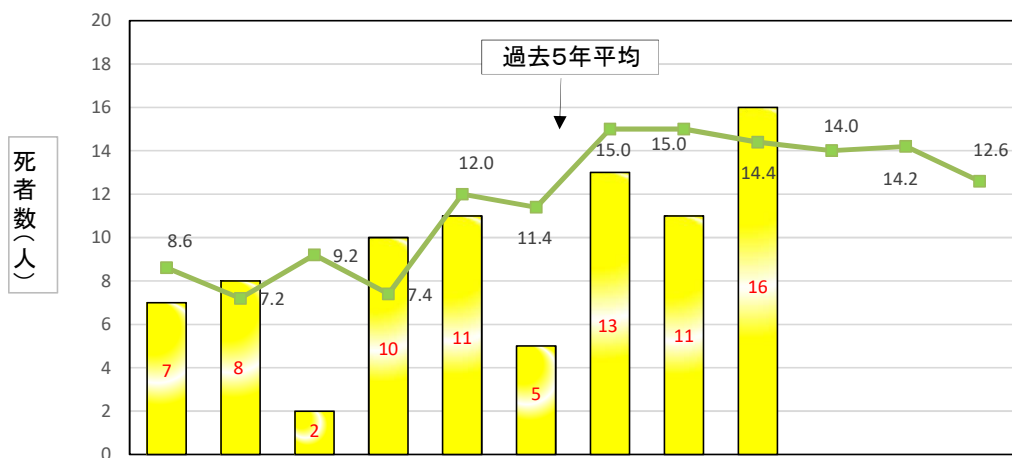
9月末の死者数は札幌方面が44人(53.0%)、旭川方面が18人(21.7%)、釧路方面が13人(15.7%)、函館方面が5人(6.0%)、北見方面が3人(3.6%)となっている。

方面別\区分	発生件数		死者数		傷者数		
		前年比		前年比		前年比	
9月中	全道	720	61	16	11	824	49
	札幌方面	549	62	5	2	626	59
	函館方面	57	9	2	2	67	10
	旭川方面	52	4	4	3	64	5
	釧路方面	51		4	3	54	-2
	北見方面	11	-14	1	1	13	-23
9月末	全道	6,093	128	83		7,084	157
	札幌方面	4,562	207	44	4	5,275	245
	函館方面	445	15	5	-5	534	26
	旭川方面	488	-24	18	5	596	-26
	釧路方面	447	-55	13	-2	494	-75
	北見方面	151	-15	3	-2	185	-13

(4) 月別発生状況の推移

9月中の死者数は16人で過去5年平均14.4人を上回っている。

9月末の死者数は83人で過去5年平均100.2人を下回っている。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和4年	7	8	2	10	11	5	13	11	16				83
年間累計	7	15	17	27	38	43	56	67	83				
過去5年平均	8.6	7.2	9.2	7.4	12.0	11.4	15.0	15.0	14.4	14.0	14.2	12.6	141.0
累計平均	8.6	15.8	25.0	32.4	44.4	55.8	70.8	85.8	100.2	114.2	128.4	141.0	

(5) 都道府県別死者

9月中は北海道が16人で最も多く、次いで静岡県が14人で埼玉県が11人、東京都、千葉県、茨城県が各々10人となっている。

9月末は大阪府が104人で最も多く、愛知県が94人、兵庫県が91人、東京都が90人、千葉県が86人で北海道は83人で6位となっている。

区分\都道府県	北海道	静岡	埼玉	東京	千葉	茨城	新潟	大阪	兵庫	岡山	全国
9月中死者数	16	14	11	10	10	10	9	8	8	8	222
ワースト順位	1	2	3	4	4	4	7	8	8	8	-
前年比	11	5	3	0	-1	3	6	0	-1	2	15
増減率(%)	220.0	55.6	37.5	0.0	-9.1	42.9	200.0	0.0	-11.1	33.3	7.2

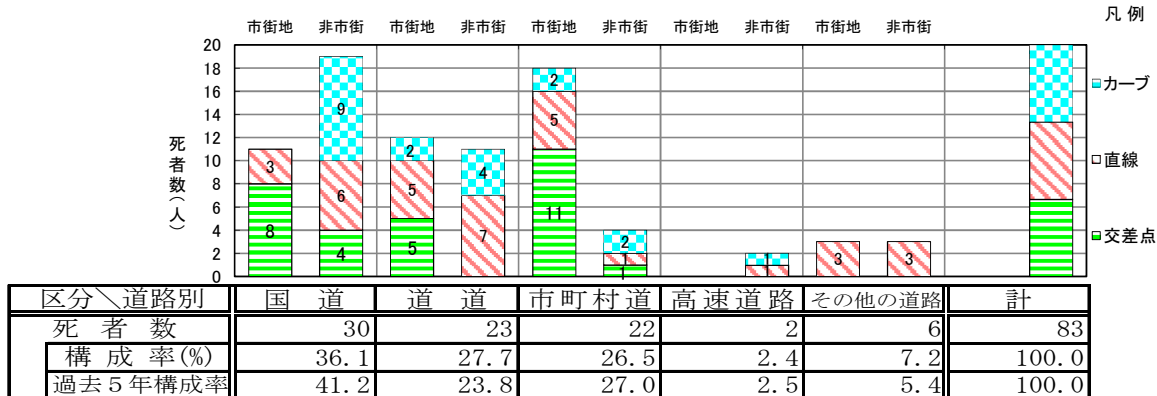
区分\都道府県	大阪	愛知	兵庫	東京	千葉	北海道	埼玉	神奈川	茨城	岡山	全国
9月末死者数	104	94	91	90	86	83	79	76	57	56	1,817
ワースト順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-
前年比	2	18	14	-1	3	0	-5	-20	1	20	-11
増減率(%)	2.0	23.7	18.2	-1.1	3.6	0.0	-6.0	-20.8	1.8	55.6	-0.6

3 死亡事故の特徴

(1) 道路別

国道が30人(36.1%)で最も多く、道道が23人(27.7%)、市町村道が22人(26.5%)となっている。

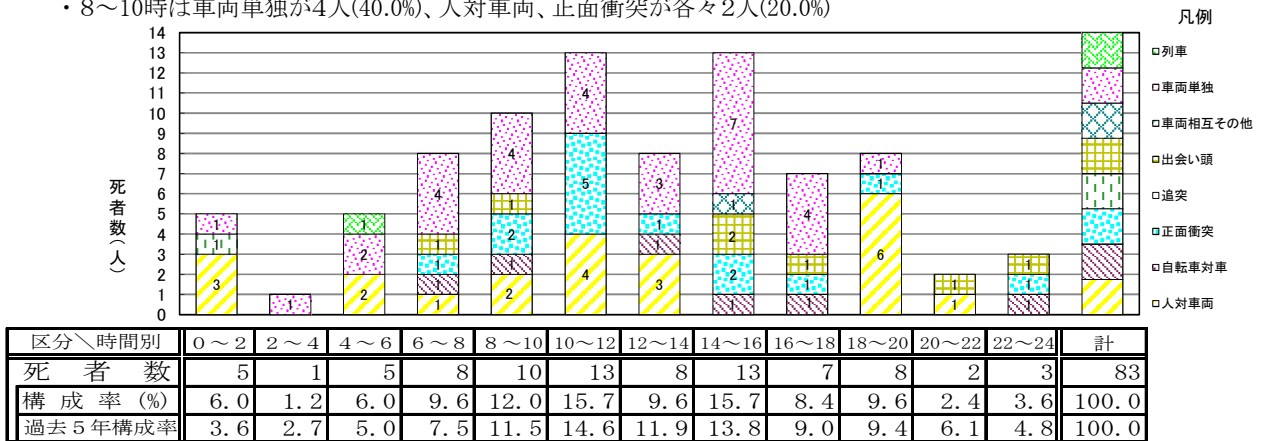
- ・ 国道は非市街地カーブが9人(30.0%)、市街地交差点が8人(26.7%)
- ・ 道道は非市街地直線が7人(30.4%)、市街地交差点、直線が各々5人(21.7%)となっている。
- ・ 市町村道は市街地交差点が11人(50.0%)、市街地直線が5人(22.7%)となっている。



(2) 時間別

10～12時、14～16時が各々13人(15.7%)、8～10時が10人(12.0%)となっている。

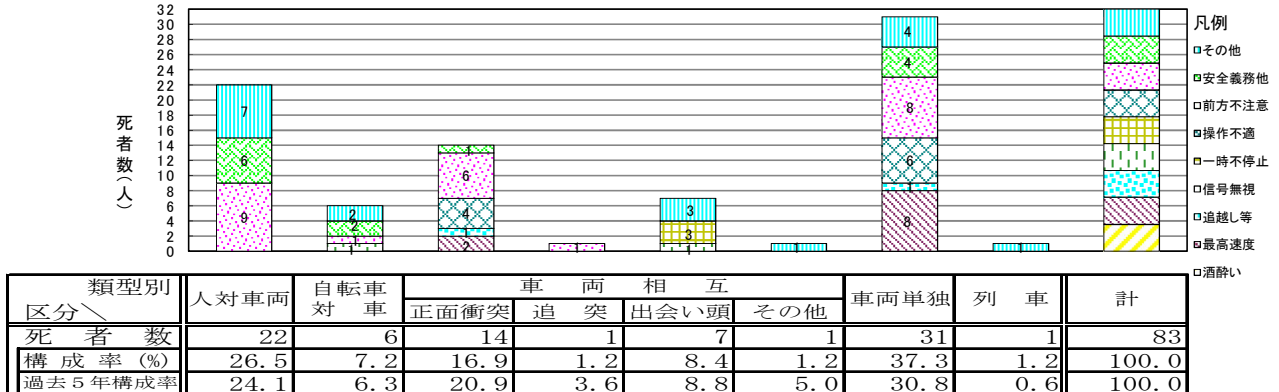
- ・ 10～12時は正面衝突が5人(38.5%)、人対車両、車両単独が各々4人(30.8%)
- ・ 14～16時は車両単独が7人(53.8%)
- ・ 8～10時は車両単独が4人(40.0%)、人対車両、正面衝突が各々2人(20.0%)



(3) 事故類型別

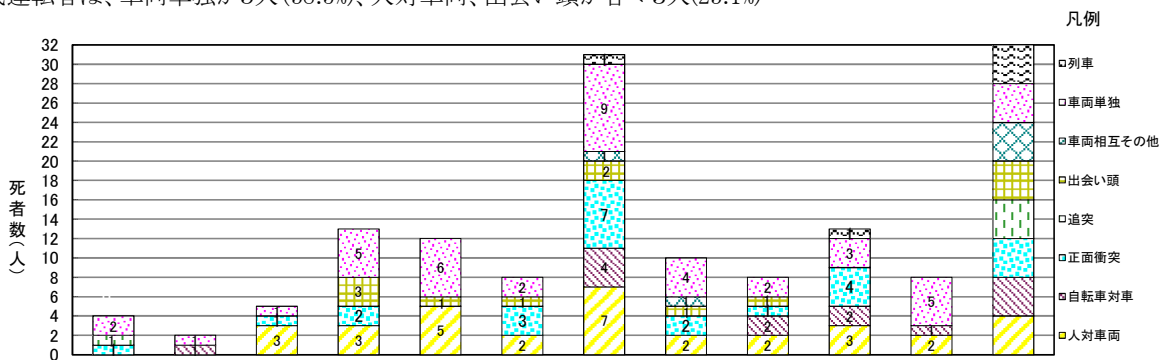
車両単独が31人(37.3%)、人対車両が22人(26.5%)となっている。

- ・ 車両単独は、最高速度、前方不注意が各々8人(25.8%)
- ・ 人対車両は、前方不注意が9人(40.9%)



(4) 第一当事者の年齢層別

- 高齢運転者によるものが31人(37.3%)、40歳代運転者が13人(15.7%)となっている。
 ・ 高齢運転者は、車両単独が9人(29.0%)、人対車両、正面衝突が各々7人(22.6%)
 ・ 40歳代運転者は、車両単独が5人(38.5%)、人対車両、出会い頭が各々3人(23.1%)

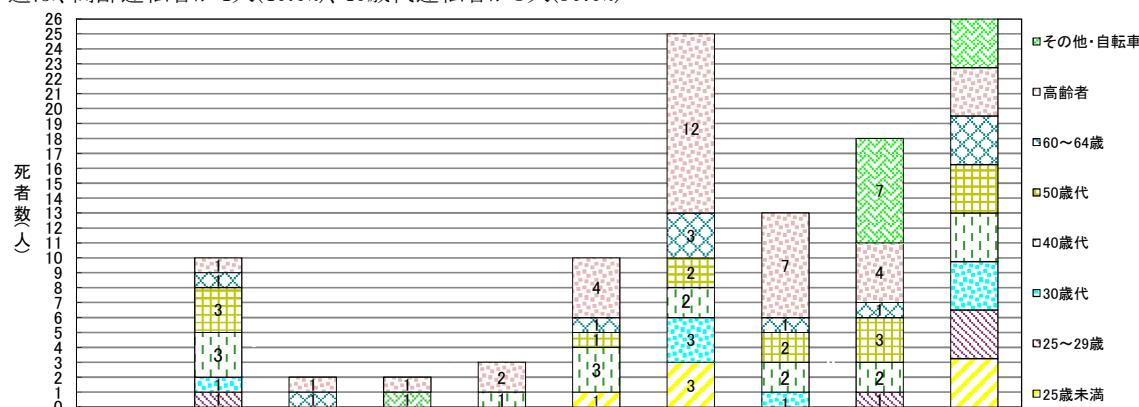


区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65-69歳	70-74歳	75歳以上	歩行者等・不明	計
死者数	4	2	5	13	12	8	31	10	8	13	8	83
構成率 (%)	4.8	2.4	6.0	15.7	14.5	9.6	37.3	12.0	9.6	15.7	9.6	100.0
過去5年構成率	10.9	3.8	10.9	15.1	13.6	7.9	33.3	10.3	7.3	15.7	4.6	100.0

構成率は全死者に対する割合

(5) 第一当事者の違反(原因)別

- 前方不注意によるものが25人(30.1%)、最高速度、操作不適が各々10人(12.0%)
 ・ 前方不注意は、高齢運転者が12人(48.0%)
 ・ 操作不適は、高齢運転者が4人(40.0%)、40歳代運転者が3人(30.0%)

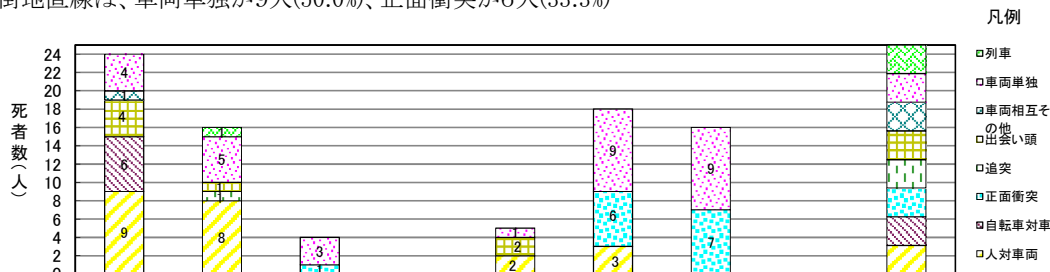


区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数		10	2	2	3	10	25	13	18	83
構成率 (%)		12.0	2.4	2.4	3.6	12.0	30.1	15.7	21.7	100.0
過去5年構成率	0.4	11.5	2.3	3.3	4.4	12.3	33.7	10.3	21.8	100.0

※ その他に自転車等を含む

(6) 地形・道路形状別

- 市街地交差点が24人(28.9%)、非市街地直線が18人(21.7%)
 ・ 市街地交差点は、人対車両が9人(37.5%)、自転車対車が6人(25.0%)
 ・ 非市街地直線は、車両単独が9人(50.0%)、正面衝突が6人(33.3%)



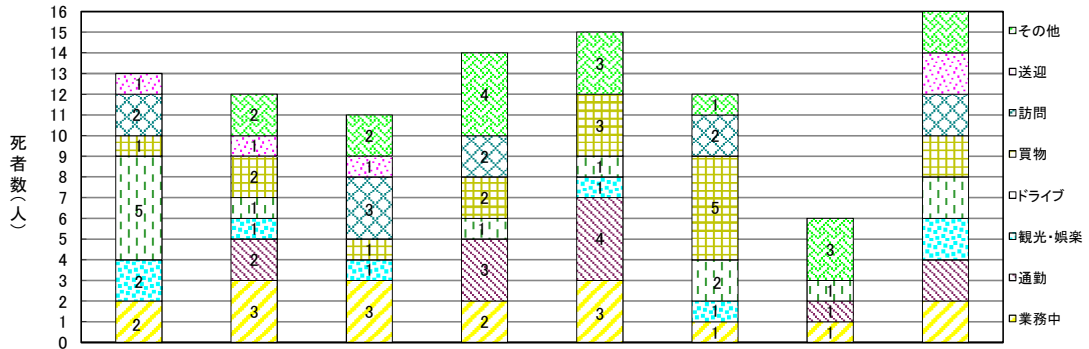
地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	24	16	4	44	5	18	16	39	83
構成率 (%)	28.9	19.3	4.8	53.0	6.0	21.7	19.3	47.0	100.0
過去5年構成率	32.0	12.3	3.8	48.1	7.3	24.9	19.7	51.9	100.0

(7) 曜日別

木曜日が15人(18.1%)、水曜日が14人(16.9%)となっている。

- ・木曜日は、通勤が4人(26.7%)、業務中、買い物が各々3人(20.0%)
- ・水曜日は、通勤が3人(21.4%)

凡例



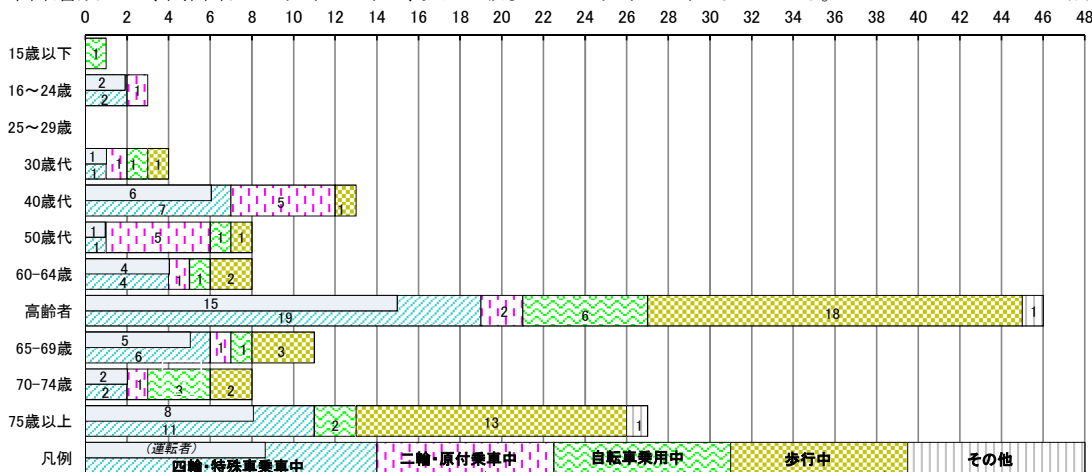
区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	計
死者数	13	12	11	14	15	12	6	83
構成率 (%)	15.7	14.5	13.3	16.9	18.1	14.5	7.2	100.0
過去5年構成率	14.9	12.6	14.9	15.1	13.8	14.6	14.2	100.0

(8) 状態別・年齢層別

四輪乗車中が34人(41.0%)で最も多く、歩行中が23人(27.7%)となっている。

- ・四輪乗車中は、高齢者が19人(55.9%)、40歳代が7人(20.6%)
- ・歩行中は、高齢者が18人(78.3%)
- ・年齢層別では、高齢者が46人(55.4%)で、うち75歳以上が27人(58.7%)となっている。

死者数(人)



状態別 年齢層別	死者数	四輪乗車中 (特殊車を含む)	二輪乗車中 (原付を含む)	自転車乗用中	歩行中	その他	計	構成率	5年構成率
		15歳以下	0	0	1	0			
16~24歳	0	2	1	0	0	0	3	3.6	7.1
25~29歳	0	0	0	0	0	0	0	0	2.7
30歳代	1	1	1	1	1	0	4	4.8	7.3
40歳代	7	5	1	1	0	0	13	15.7	10.0
50歳代	1	5	1	1	0	0	8	9.6	10.0
60~64歳	4	1	1	2	0	0	8	9.6	6.9
高齢者	19	2	6	18	1	0	46	55.4	53.8
65~69歳	6	1	1	3	0	0	11	13.3	11.7
70~74歳	2	1	3	2	0	0	8	9.6	9.6
75歳以上	11	2	13	1	0	0	27	32.5	32.4
計	死者数	34	15	10	23	1	83	100.0	—
	構成率	41.0	18.1	12.0	27.7	1.2	100.0	—	—
	過去5年構成率	53.1	13.8	7.5	24.9	0.6	100.0	—	—

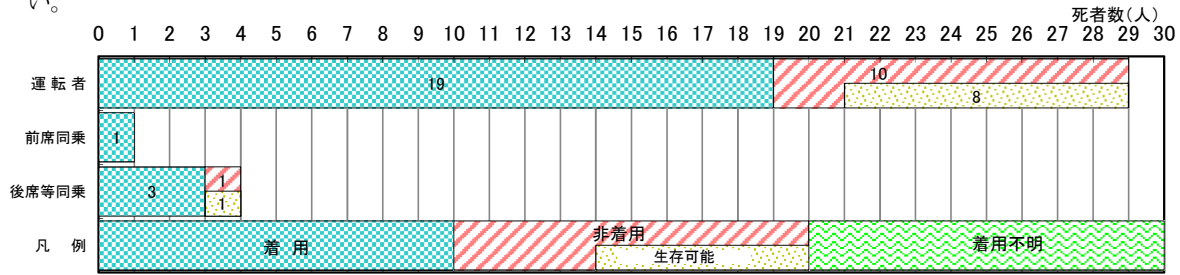
注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

自動車乗車中の死者34人中、シートベルト非着用者は11人(32.4%)となっている。

非着用者9人(運転席は8人)は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していれば生存していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中等	着用			非着用			着用不明		
		計	運転者	同乗者(助手席/後部席)	計	運転者(生存可)	同乗者(助手席/後部席)(生存可)			
令和4年	34	23	19	1	3	11	10	8	1	1
構成率(%)	100.0	67.6	82.6	4.3	13.0	32.4	90.9	80.0	9.1	

イ 年齢層別

シートベルト非着用者11人を年齢層別にみると、40歳代、高齢者が各々5人(45.5%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	65~69歳	70~74歳	75歳以上	その他・不明	計
ヘルム着用	2		1	2	1	3	14	4	2	8		23
構成率(%)	8.7		4.3	8.7	4.3	13.0	60.9	17.4	8.7	34.8		100.0
ヘルム非着用				5		1	5	2		3		11
構成率(%)				45.5		9.1	45.5	18.2		27.3		100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者11人の人身損傷加害部位をみると、車外放出、ハンドル、車内他が各々2人、車外他、座席が各々1人となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	フロントガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	車内他	その他	計
ヘルム着用	1	2	4					2	4	5	2	20
構成率(%)	5.0	10.0	20.0					10.0	20.0	25.0	10.0	100.0
ヘルム非着用	2	1	2						1	2	3	11
構成率(%)	18.2	9.1	18.2						9.1	18.2	27.3	100.0
運転者	2	1	2						1	2	2	10
構成率(%)	18.2	9.1	18.2						9.1	18.2	18.2	90.9
同乗者											1	1
構成率(%)											9.1	9.1

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。